

指定管理者候補者の選定結果について

西区地域課所管の新潟市西総合スポーツセンター等（新潟市西総合スポーツセンター・新潟市黒埼地区総合体育館・新潟市山田高架下ゲートボール場・流通公園庭球場・善久河川敷公園庭球場・寺地河川敷公園庭球場）について、令和5年7月24日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市西総合スポーツセンター等（新潟市西総合スポーツセンター・新潟市黒埼地区総合体育館・新潟市山田高架下ゲートボール場・流通公園庭球場・善久河川敷公園庭球場・寺地河川敷公園庭球場）	区分	公募
所在地	<p>○新潟市西総合スポーツセンター（新潟市西区五十嵐1の町6368番地48）</p> <p>○新潟市黒埼地区総合体育館（新潟市西区金巻746番地1）</p> <p>○新潟市山田高架下ゲートボール場（新潟市西区山田2307番地316）</p> <p>○流通公園庭球場（新潟市西区流通センター5丁目1番地）</p> <p>○善久河川敷公園庭球場（新潟市西区善久河川敷）</p> <p>○寺地河川敷公園庭球場（新潟市西区寺地字山田島2073番）</p>		
施設の概要	<p>スポーツの普及振興を図り、市民の心身に健全な発展と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的に設置された施設である。</p> <p>○西総合スポーツセンター：体育館、トレーニング室、庭球場、屋内プール等</p> <p>○黒埼地区総合体育館：体育館、トレーニング室、武道館</p> <p>○山田高架下ゲートボール場：クレークコート6面</p> <p>○流通公園庭球場：グリーンサンドコート4面</p> <p>○善久河川敷公園庭球場：グリーンサンドコート8面</p> <p>○寺地河川敷公園庭球場：全天候型1面、グリーンサンド1面、クレークコート2面</p>		
指定管理者申請者評価会議	<p>委員 近藤 信（税理士法人近藤まこと事務所 代表社員）</p> <p>委員 篠田 邦彦（国立大学法人新潟大学 名誉教授）</p> <p>委員 篠田 浩子（西区自治協議会 委員）</p> <p>委員 高橋 由紀子（新潟市スポーツ推進委員連盟西区協議会 会長）</p>		
指定管理者（候補者）	<p>公益財団法人新潟市開発公社</p> <p>代表理事 理事長 若杉 俊則</p> <p>所在地 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69</p>		
指定期間（予定）	令和6年（2024年）4月1日～令和11年（2029年）3月31日		
選定理由	<p>指定管理者候補者の選定にあたっては、応募が1団体であったため、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、「施設の平等利用の確保」、「施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる」、「事業計画に沿った管理を安定して行う能力」の評価基準に基づき評価を行った。</p> <p>その後、評価会議における各委員の意見と評価を参考に検討した結果、経営理念・経営方針や利用者サービスの取組・安全管理の対策など、評価項目全般において評価が基準以上となっており、総合的に上記応募者は指定管理者としての業務遂行能力を有するとして、指定管理者候補者に選定することとした。なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は別表のとおりである。</p>		

現在の指定管理 状況との主な 変更点	個人開放のインターネット予約システム導入、環境保護活動と健康増進を合わせた 取り組み、部活動地域移行に対する協力体制
スケジュール	第1回評価会議 7月11日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 募集要項等配布 7月24日～ 募集説明会 8月16日 質問受付期間 8月17日～24日 応募受付期間 9月11日～15日 第2回評価会議 10月13日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。
所管部署 (問い合わせ先)	西区 地域課 文化・スポーツ担当 電話：025-264-7193（直通） E-mail：chiiki.w@city.niigata.lg.jp

【参考】現指定管理期間の評価（平成31年4月～令和6年3月）

指定管理者	公益財団法人 新潟市開発公社
総評	良質な施設サービスを提供できている。コロナ禍の影響もあり、利用者数等に起因した目標の達成ができない部分もあったが、管理がよく行き届いており、利用者からの満足度も高い水準にある。また、これまで目立った事故等はなく、利用者対応や施設の維持管理も適切に行われており、日常的な報告・連絡・相談等も迅速であるなど、指定管理者として優良と評価します。

別表（評価結果）

選定基準	評価項目	配点	基準点	候補者
施設の平等 利用の確保	経営理念・経営方針	5点	3点	4.00点
	施設の管理運営方法	5点	3点	4.25点
施設の効用 を最大限に 発揮し、管理 経費の縮減 が図られる	利用者サービスへの取組	10点	6点	6.50
	利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	10点	6点	7.50
	要望や苦情の把握・対応	10点	6点	7.50
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	10点	6点	5.75
	自主事業の提案内容	10点	6点	6.50
	区内スポーツ施設との連携	5点	3点	4.25
事業計画に 沿った管理 を安定して 行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	6点	6.75
	人材育成の取組・自己管理システム	5点	3点	2.75
	安全管理の対策・緊急時の対応	5点	3点	4.25
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	5点	3点	4.25
	地元経済振興及び雇用確保の取組と地域との連携や社会貢献活動への取組	10点	6点	7.50
合計		100点	60点	71.75

※点数は、評価会議の委員4名の平均

新潟市西総合スポーツセンター等 指定管理者申請者 事業計画

西区地域課

項目	公益財団法人新潟市開発公社(選定者)
1. 事業者の概要	<p>設立 S39.11.13 (H23.4.1 公益財団法人へ移行)</p> <p>資本金 基本財産 130,000 千円 (うち新潟市出捐金 30,000 千円)</p> <p>従業員数 398 名</p> <p>事業内容 健康増進及びスポーツ振興事業、都市緑化に関する啓発及び保全事業、霊園施設の建設及び経営事業等</p> <p>体育施設指定管理運営実績 新潟市内6区(北・東・中央・江南・南・西)の体育施設の指定管理者 (H21～)</p>
2. 経営理念・経営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・公益法人としての社会的責任を十分に認識した管理運営 ・新潟市の施策の方向性を理解した8つの経営方針により、「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」実現に貢献 ・「健康増進及びスポーツ振興」の公益目的事業を行うことで、新潟市の発展及び市民生活の向上に寄与
3. 施設の管理運営方法	<ul style="list-style-type: none"> ・写真アップロード機能付きお問合せフォームを導入し、利用者からの施設不具合報告を受け付けることで、迅速な施設保全を実現 ・大会等では主催者希望に応じて時間外でもスタッフを配置 ・特定の団体に偏らない公平な施設利用予約と許可の実現 ・高齢者・子ども・障がい者・外国人に配慮した施設運営を実現
4. 利用者サービスへの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・体力診断システム導入により、個別トレーニングメニュー提供 ・大会等の会場設営及び撤去の際、スタッフによる最大限の協力体制 ・気軽に施設を利用していただけるレンタルサービスの実施 ・個人開放インターネット予約システムの導入 ・子ども対象、妊産婦対象教室の開催等、子育て応援プログラムの充実
5. 利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・個人開放予定面数・台数を超える利用希望の場合は可能な範囲で増設 ・市外からの転入者に対し施設PRチラシを配布 ・教室終了後には参加者のサークル化を推進し、定期利用団体化を促す ・年始恒例「黒埼元旦マラソン」を主催者として引継ぎ盛り上げる ・スマホ版HPやSNS、紙媒体等の多彩なツールを活用した情報発信
6. 要望や苦情の把握・対応	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー形式、さわやか施設提案、理事長への手紙、アンケート、ホームページ問合せフォーム等による幅広い意見・要望の収集 ・「市民モニター」を募集し、施設運営の改善点を抽出 ・内容を迅速に精査し、実施可能程度に応じた迅速な対応・公開 ・苦情・要望をデータベース化し蓄積及び全スタッフに共有できる体制
7. 管理経費の適正把握・環境保護への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・15年間蓄積してきた経験を基に、単なるコスト削減ではない安全・安心を最優先とした経費の適正な執行 ・計画的な維持管理で施設を長寿命化し、ライフサイクルコストを低減 ・「新潟市環境優良事業者等認定制度(3R部門)」認定 ・海岸一斉清掃等の環境保護活動にボランティアで積極的に参加
8. 自主事業の提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次「スポ柳都にいがた」プラン基本理念実現に向けた教室開催 ・年代に応じたねらいを設定し、多種多様なスポーツ教室を展開 ・教室メンバーズカードでの手続き簡略化により容易に継続が可能 ・GISソフトのマーケティング分析を活用した効果的な広報活動 ・日頃施設を利用していない方を呼び込む「足圧・血流測定会」を開催 ・災害救援ベンダー機を含めた自動販売機21台を設置
9. 区内スポーツ施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・当公社が主管となり「区内指定管理者協議会」を開催 ・他施設教室参加者が一同に会する交流会等を開催 ・区内スポーツ施設を紹介する特設ブースを設置 ・スタッフ全体のレベルアップを図る合同研修会を開催
10. 従事者の雇用・労働条件・人員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・個別業務時間調査により安全な施設管理に必要な職員数を算出 ・ワークライフバランス等の推進を網羅した規程・行動計画の策定 ・取り組み指針運用により、男女がともに働きやすい職場環境を実現 ・「新潟市健康経営認定事業所(シルバークラス)」認定 ・「くるみん(次世代育成支援対策推進法基準適合)」認定 ・「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」登録
11. 人材育成の取組・自己管理システム	<ul style="list-style-type: none"> ・安定的で良質な公共施設運営を果たすための体系別研修を実施 ・安全・安心で快適な施設運営を実現するための資格を計画的に取得 ・ボトムアップ提案制度により意欲向上と継続的な事業改善を実現 ・全国の外郭団体が所属する日本公共スポーツ施策推進協議会の幹事として、公共施設の管理運営に関する多様な講習会を年2回開催
12. 安全管理の対策・緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・事故等すべての状況を想定した危機管理マニュアル整備と訓練実施 ・全スタッフが「普通救命講習Ⅱ」修了証を取得 ・AEDを各所に設置し、掲示物により配備場所を分かりやすく周知 ・新潟市との「災害協定」に基づき、有事の際は避難所等運営を協力
13. 個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・公共サービス従事者に相応しい法令遵守規程やマニュアルを整備 ・コンプライアンス担当部署を設置し組織的な体制の確立 ・運用ガイドラインに基づく万全な個人情報の保護体制を実現 ・Web研修システム「eラーニング」を活用した法令遵守体制の整備 ・反社会的団体との接触や反社会的活動への便宜提供禁止を徹底

<p>14. 地元経済振興及び雇用確保の取組と地域との連携や社会貢献活動への取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会・近隣小学校と連携し、運動指導等にスタッフを派遣 ・「こども110番」施設に登録し、地域の防犯活動に協力 ・中学校の職場体験、インターンシップを受け入れ、人材育成に寄与 ・全社一丸となって持続可能な社会の実現を目指す（SDGs） ・食品等を持ち寄り無償で提供する「フードドライブ活動」を推進 ・不用になったテニスボールを回収し、防音対策を進める学校等へ寄贈 																
<p>15. 収支計画 (5年間の合計)</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">【収入】</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td style="text-align: right;">1,321,500,000円</td> </tr> <tr> <td>その他収入</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td>自主事業充当額</td> <td style="text-align: right;">1,320,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【支出】</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">630,209,000円</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td style="text-align: right;">620,796,000円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td style="text-align: right;">71,815,000円</td> </tr> </table>	【収入】		指定管理料	1,321,500,000円	その他収入	0円	自主事業充当額	1,320,000円	【支出】		人件費	630,209,000円	管理費	620,796,000円	事務費	71,815,000円
【収入】																	
指定管理料	1,321,500,000円																
その他収入	0円																
自主事業充当額	1,320,000円																
【支出】																	
人件費	630,209,000円																
管理費	620,796,000円																
事務費	71,815,000円																

新潟市西総合スポーツセンター等指定管理者収支計画の比較

■収入

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市開発公社 (選定者)	<参考> 現指定管理期間(5年 間) 収支報告 (令和5年は計画)
新潟市からの指定管理 料(委託料)	1,321,500	1,064,642
指定管理業務に伴う その他の収入		56,120
自主事業収入	1,320	43,519
収入合計	1,322,820	1,164,281

■支出

(単位：千円)

項目	公益財団法人 新潟市開発公社 (選定者)	<参考> 現指定管理期間 H31~R5 収支報告 (R5年のみ計画)
人件費	630,209	550,891
管理費	620,796	508,689
事務費	71,815	109,058
支出合計	1,322,820	1,168,638